

古池怜美

所属大学：佐賀大学 教育学部 学校教育課程
県内インターンシップ先：オプティム
留学先：フィンランド ユバスキュラ
留学期間：2020/1/7 ~ 2020/3/16
受入機関名：ユバスキュラ大学



活動概要と成果

- ユバスキュラ大学（教育学部）での授業履修：3ヶ月
 - ・フィンランドの教育観や教育制度について理論的に学習する
- 小学校での授業参観：2ヶ月
 - ・実際の授業を見学
 - ・現地の先生にインタビュー
- 教育サミット Bett Show に参加：2日間
 - ・教育×ICTに関する最新の情報を入手
 - ・各企業の教育テクノロジーに関する出展を見学

このような活動を通して、フィンランドの教育に対する考えや教育 ICT に関する知見を深めることができた。特に、フィンランドでは、最新のテクノロジーを積極的に活用しており、学校文化も日本とは大きく異なっていることを体験的に学ぶことができた。

日本発信プロジェクト活動概要と成果

- 日本食の魅力発信パーティー
 - ー実行したこと
 - 大学のさまざまな国籍の友達に対して日本食パーティーを開催
 - きっかけは、仲の良い友達が日本食に興味があるけど食べたことがないと言ったことである。何かできることはないかと考えた結果、幸いにも、現地には日本食スーパーがあったので、日本食パーティーを企画した。他の日本人留学生と協力し、必要な調味料を購入し、さまざまな国籍の留学生達に、肉じゃがなどの日本食を用意して振舞った。
 - ー成果・気づいたこと
 - 成果：友達は日本食を初めて食べたが、おいしいと伝えてくれて、これをきっかけに日本に興味を持ってくれた。また、日本食以外の日本の文化について発信することにも繋がった。

気づき：意外にも日本に興味を持っている外国人は多くいるのだと気づいた。また、自分で日本食を作り、それを食べた友達から「おいしい」といってもらえたことは嬉しかった。自分から何か日本の魅力を発信するという行動を起こすのは初めてだったが、友達との仲も深まり、日本への興味も持ってくれて、開催してよかったと感じた。

留学中及び帰国後の活動を通じて最も成長した経験とそこから学んだこと

この留学を通して、多様なものの考え方の重要性について学ぶことができた。

きっかけは、フィンランドの小学校へ見学に行った際、日本との違いを突きつけられたことによる。具体的には、フィンランドでは、教師の働き方や校則の考え方、学校の教室環境等、さまざまな面で日本と異なっていた。例えば、日本だと当たり前の教師の残業も、フィンランドでは定時退勤が当たり前で、午後2～3時には退勤していた。また、教室もソファを置いていて、居心地のよい空間となっていたのも驚きだった。

このような違いがあるのは、フィンランドでは教育を将来への投資という考えが定着していることにある。その結果、質の高い教育が提供されており、日本と異なる教育観が形成されているのだと知った。

このような経験から、日本だけの価値観や考え方だけでは、ものの見方が狭まってしまう危険性があることを痛感した。同じ教育でも、国が違えば文化も異なり、一つだけのものの見方だけでなく多様な視点の大切さがわかった。

事前・事後インターンシップの活動を通じて最も成長した経験とそこから学んだこと

インターンシップでは、実際に企業の中で働くという貴重な機会をいただいた。その中で、働くというのは、ただ上からの指示に従うのではなく、自分から行動することが大切なのだとして学ぶことができた。

具体的には、インターンシップ中は、企業の人から指示されたことを一生懸命やっていた。だが、インターンシップ終了後に、企業の方から「もっと自分らしさを出してもいいと思うよ」との言葉をかけていただいた。その時、自分の中では、何とか良い印象をもってもらおうと、過度に畏まって、指示されたことだけを一生懸命やっていたことに気付かされた。

勿論、指示されたことを行うのは大切だが、それだけではなく、自分から行動していくこと、そして自分の長所を理解した上でそれを発揮していく、という大切さに気付かされたインターンシップとなった。

トビタテで得た経験を踏まえ、今後どのように地域貢献をするか

将来は、フィンランドで得た教育に対する考え方をもとに、佐賀からアップロードされた教育を発信していきたいと思う。

具体的には、子ども主導の授業や教師が働きやすい環境、ICTを活用した教育などの、フ

インランドの教育観をもとにした学校をつくることや教育プロジェクトを佐賀から発信していきたい。そのような取り組みを行うことで、日本の未来の教育を佐賀から発信していきたい。

あなたにとっての留学の価値

○自分の世界が広がる

- 日本だけの価値観に捉われず、幅広い視点から物事を考えられるようになる
- いろんな文化を体験できる

○これからやりたいことが見えてくる

- いろんな刺激を受けた結果、将来のやりたいことがみえてきた
- 具体的には、教育をもっと研究して、これからの教育について考えていきたい！